

特殊詐欺から高齢者を守る

「オレオレ詐欺」、「還付金詐欺」など、高齢者を狙った手口はますます巧妙になっています。

最近の手口と特徴

- ・キャッシュカードをだまし取り、犯人がATMで現金を引き出す手口が増えています。
- ・「悪いけど東京までお金を持ってきてほしい」とだます上京型の手口もあります。
- ・犯人は、警察、市役所、金融機関などの職員をかたって近づいてきます。
- ・昨年の県内におけるオレオレ詐欺の被害者は全て高齢者でした。また、だましの手段は全て自宅の固定電話への着信でした。

危険！その電話大丈夫？こんな発言は詐欺です

- 息子や孫を名乗る人から…
「会社のお金を使い込んだ」
「お金の入ったカバンを忘れた」
「誰にも言わないで」「内緒にしてほしい」
- 警察・市役所・金融機関を名乗る人から…
「あなたの口座が犯行に使われた」
「医療費や税金などの還付がある」
「あなたの資産はいくらありますか」
- 福祉施設を名乗る人から…
「あなたが施設入所の権利に当選した」
「権利が不要であれば名義だけ貸してほしい」

高齢者の皆さんへ

- ・電話で「お金の話」になったら要注意。「キャッシュカード預かります」は詐欺です。
- ・架空請求ハガキが届いても記載された電話番号へ絶対に連絡しないでください。
- ・家の固定電話を常に「留守番電話」に設定しておくか、防犯機能付き電話を利用しましょう。
- ・町内の会合などに積極的に参加し、情報を収集しましょう。
- ・困ったこと、不安なことがあったら下記へ連絡してください。

市民安全課 (☎025-526-5111、内線1463)

上越警察署 (☎025-521-0110)

消費生活センター (相談専用☎025-525-1905)

家族の皆さんへ

- ・突然の不審な電話にも慌てず対処できるように、「わが家の約束(合言葉など)」を決めましょう。
- ・不審な電話や訪問を受けた時の対応の仕方を話し合っておきましょう。
- ・防犯機能付き電話の設置を検討しましょう。

地域の皆さんへ

- ・普段からお年寄りと挨拶を交わしましょう。
- ・「見慣れない人が出入りしている」、「いつもと様子が違う」と気付いたら、声を掛けましょう。

市では、防犯や交通安全、災害、火災など市民の皆さんの安全・安心に関わる情報をメールで配信しています。
登録はこちらに空メールを▶



高齢者世帯訪問を実施しています



特殊詐欺の被害から高齢者を守るため、地域安全支援員による高齢者世帯訪問を実施しています。

地域安全支援員の声

訪問の際は、啓発チラシを手渡し、具体的な手口を挙げながら、特殊詐欺とは何かを説明しています。

詐欺に遭わないよう、家族が見守ることが大切ですので、不審な電話があった時には必ず家族の人に知らせるようお願いしています。



地域安全支援員
山本さん

防犯座談会を開催しています



市の防犯専門官が町内会や老人会などに出向き、最新の犯罪発生状況や傾向などをお伝えしています。ぜひご参加ください。

※開催を希望する場合は市民安全課へ。

受講者の声

定期的に防犯に関する話を聞くことで、日頃から意識することが大切ですね。継続的に防犯座談会を開催し、一人でも多くの地域の方に参加してもらいたいと思います。



中通町町内会長
石原さん